

令和元年度第1回公共調達監視委員会（議事録）

1 開催日時

令和元年9月2日（月）14:00～16:00

2 公共調達監視委員

委員長 児玉 弘（佐賀大学教授）

委員 津留 保生（税理士）

委員 大川 正二郎（弁護士）

3 議事録

【審議番号1：競争入札】

「平成31年度就職支援セミナー事業」

（委員）前年度の落札業者は参加しなかったのか。

（担当）前年度の業者は移転し、移転先で人材の確保が難しいということで参加しなかった。

（委員）前年度の予定価格と比して40万円程安くなっているが。

（担当）対象者が少なくなり、開催回数が減ったためである。

【審議番号2：競争入札（総合評価落札方式）】

「介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業」

（委員）事業の規模は変化があるのか。

（担当）前年度と変わっていない。

（委員）落札率が69%の理由は。

（担当）総合評価方式は、価格点と技術点の総得点で競うため、必ずしも100%近い落札率とはならない。

（委員）決算帳簿等の確認は行うのか。

（担当）そうである。

【審議番号3：随意契約】

「平成31年度障害者就業・生活支援センター事業（雇用安定等事業）委託」

（委員）都道府県知事から指定を受けた団体はいくつあるのか。

（担当）県内は4事業場である。

（委員）委託額はどのようにして算定するのか

（担当）提出される事業計画書を基に算出する。

【審議番号4：随意契約】

「平成31年度高齢者活躍人材育成事業委託」

（委員）シルバー人材センターは数か所に存在するのか。

（担当）市町にシルバー人材センターはあるが、シルバー人材センター連合会は県内1者である。

（委員）前年度より契約金額が増となっているが。

（担当）事業の周知広報なども増えたためである。

【審議番号5：競争入札】（新規案件）

「自動窓口受付システム一式の購入」

（委員）どのような機器なのか。

（担当）銀行や市役所の窓口にある発券機である。

（委員）保守の契約も行うのか。

（担当）保守は含まれていない。

【審議番号6：競争入札】

「平成31年度コピー用紙等の購入（単価契約）」※再度入札

（委員）不落になった理由は。

（担当）前回は古紙の価格が高騰し、業者が単価を出せないということで不落になった。

（委員）落札率が100%の理由は。

（担当）参考見積もり額を予定価格とした結果、入札参加者が1者のみであったためである。

（委員）用紙の配送はどうなっているのか。

（担当）落札業者が各署所へ配送する仕様書となっている。

【審議番号7：随意契約】

「平成31年度唐津公共職業安定所庁舎敷地賃貸借」

（委員）民間の土地に庁舎が建っているのか。

（担当）そうである。国有地に出来なかったのがそうだった。

（委員）賃料の根拠について

（担当）前年度の賃料を参考にして契約先と協議して決定した。

（委員）契約は1年だが、複数年契約が可能なのか。

（担当）年度単位の予算であるので、契約は1年となる。

【審議番号8：随意契約】

「平成31年度佐賀公共職業安定所来客者用駐車場賃貸借」

（委員）140台分の駐車台数の根拠は。

（担当）統計を取り、平均台数が140～150台なので140台を基準とした。

（委員）駐車料金は労働局が負担する理由は。

（担当）佐賀県は公共交通機関が乏しいので来所者は車利用者が多い。行政サービスの点から来所者負担としていない。